

6 パーツ交換の方法

下記の部品は、ご使用者の手で交換できます。消耗、破損の際は、下記をよくお読みのうえ、部品を交換して未永くご使用ください。

△安全上の注意事項

△警告 交換するパーツ以外は触れないでください。ガスシリンダーやスプリングなど高圧パーツを分解するとけがをすることがあります。

△注意 パーツを交換するときは座面を最高位にしてください。座面が急上昇して、けがをすることがあります。

△注意 パーツ交換作業中は、手袋をしてください。指をはさむなど、けがをすることがあります。

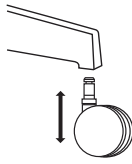
注意の種類の規定：一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)による次のような危険性の規定に基づいています。

△警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。

△注意 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

キャスターの交換

- ① イス本体を安定した所へ横向きに置いてください。
- ② 脚羽根とキャスターの隙間にマイナスドライバーを差し込み、こじるように動かしてキャスターを外してください。
- ③ 新しいキャスターをしっかり奥まで差し込んでください。使用時に外れると、けがをすることがあります。



△ナイロン双輪キャスターを選ばれた時の注意事項

- ① Pタイルのような硬質床でナイロン双輪キャスターを使用すると、キャスターが転がりすぎて転倒してけがをすることがありますので、ゴム単輪キャスターもしくは抵抗付ウレタン双輪キャスターをお選びください。
- ② 軟質塩化ビニール床でのナイロン双輪キャスターの使用は避けてください。ナイロン双輪キャスターで床面にキズ・凹みが発生することがあります。

△ゴム単輪キャスター・抵抗付ウレタン双輪キャスターを選ばれた時の注意事項

- ① 軟質塩化ビニール床に含まれる可塑剤がゴム単輪キャスターのゴムや抵抗付ウレタン双輪キャスターのウレタン部を侵し、破損・色移り等の不具合が発生する可能性があります。
- ② 抵抗付ウレタン双輪キャスターのウレタン部は、使用環境により大きくばらつきますが、加水分解により自然に経年劣化します。また、床面のワックス清掃時に使用される剥離剤によっても劣化が促進されますので、破損した場合は早めのキャスター交換をお勧めします。

△キャスターについての注意事項

- ① キャスターは消耗品です。破損・異音等の異常が発生した場合は速やかな交換をお勧めします。

7 故障かな?と思ったら

現象	ご対応
キャスターが転がりすぎる。	●Pタイル等の硬質の床面では、ゴム単輪又は抵抗付ウレタン双輪キャスターをご使用ください。
座が下がらない。	●ガス上下調節レバーを操作する時、座面の中央部に体重をかけていますか。●座面が最低位置になっていませんか。
座が上がらない。	●ガス上下調節レバーを操作する時、座面から腰を浮かせていますか。●座面が最高位置になっていませんか。
ガス上下調節レバーを操作しなくても座が下がる。	●ガス上下調節レバーを操作しない状態で座面が1~2cm下がる現象は、タックリングといい、着座時の衝撃を緩和する上下ガスシリンダーに備った機能です。
異常な音がする。	●ロッキング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求め先の販売店へご連絡ください。
クッション部の汚れが落ちない。	●「お手入れ」の処置をしても汚れが落ちないときは、新しいクッションもしくは縫製品とのパーツ交換をおすすめします。
背もたれ、座面にシワがある。	●長時間の着座など、使用状況によってはシワが発生することがあります。●生産のばらつきにより、微細なシワが生じることがあります。

※4本脚タイプには高さ調節はありません

△ 不具合が直らない場合は使用を中止し、お買上げ販売店までご連絡をお願いします。

T-H058-レヴィ E

レヴィ 5

ITOKI

明日の「働く」を、デザインする。



対応機種

KG-5**

- 製品記号は座面の裏側にラベルで表示してあります。

levi
レヴィチェア

取扱説明書

保証の明細付

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

この度はイトーキ製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

I N D E X

1. 安全上の注意事項 P.2
2. 使用上の注意事項 P.2
3. レヴィチェアの機能・調節 P.3~4
4. 点検・お手入れ P.4
5. 品質表示 P.4
6. パーツ交換の方法 P.5
7. 故障かな?と思ったら P.5

保証の明細

お使用の弊社製品が、取扱説明書、本体貼付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買求めの販売店へご連絡ください。転居されたり、譲渡された物の修理等でお困りの場合には、イトーキお客様相談センターへご相談ください。

■保証項目

保証書が入用の場合、お買求めの販売店に、別途保証書の発行をお申しつけください。お買上げ日は保証書に記載します。

●保証期間は、「一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)」のガイドラインに準拠して、お買上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装・張地(皮革を含む)の変色、褪色、摩耗
2年保証	機能	イスの上下・回転・ロッキング機構・キャスター
3年保証	構造部材	座部・背もたれ部・肘掛け部・脚部の構造部材

上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の執務状態(1日8時間程度)で使用した場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用方をとする所での保証期間ではありません。

※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

●保証期間経過後の修理については、有料とさせていただきます。(修理によって機能の維持が出来る場合のみ。)

●保証期間内でも以下の場合は有料とさせていただきます。

- ・取扱説明書や貼付ラベル等に従って使用されていない場合の故障または破損。
- ・中古品、第三者からの譲渡品・転売品の故障または破損。
- ・異常な環境下(高温・多湿など)でのご使用や保管による故障または破損。
- ・天然材料(木・革など)における色調、光沢等の質感の違い。
- ・お客様による納品後の移動や運搬による故障または破損。

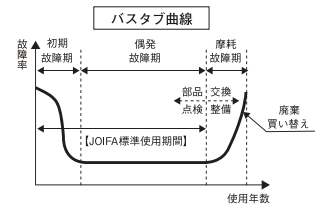
●保証書がない場合または当社以外から納品の既使用品の場合は、製造年月日より換算(1年2年3年と)しております。

■JOIFA標準使用期間について

JOIFA標準使用期間:注意喚起が目的で、耐用年数や保証期間ではありません。

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件(注)で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に「JOIFA標準使用期間」を設定致しました。この期間は製品の

無償保証期間とは異なります。通常製品は右のバスタブ曲線が示すように、この期間の末期から、経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合に、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には、買い換えをお勧めさせていただきます場合もあります。



JOIFA標準使用期間の終期は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。製造年にJOIFA標準使用期間を加えた年の年末となります。

(注)品目別の使用条件は、JOIFAのホームページ(<https://www.joifa.or.jp/>)をご覧ください。

※保証期間及びJOIFA標準使用期間の内容につきましては、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■保証対象外の場合

●火災・天災による故障または破損。

●改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障または破損。

■部品の保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。(エコマーク対象品は10年間です。)補修用性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。

※仕様については予告なしに変更する場合があります。

■製品と修理(修理の範囲・修理に必要な期間)に関するお問い合わせ

イトーキお客様相談センター ☎0120-164177 🌐<https://www.itoki.jp/>

■取扱説明書を紛失した場合

上記イトーキお客様相談センター、またはお買求めの販売店にお申しつけください。

■製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点はご相談ください。

株式会社イトーキ

お客様相談センター ☎0120-164177 🌐<https://www.itoki.jp/>

1 ⚠️安全上の注意事項

布地・クッション部のお手入れ

電気掃除機でほこりを吸いとってください。クッション部の汚れがひどい場合には、新しいクッションとの交換をおすすめします。合成皮革の場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

5 品質表示

記号の説明:△には次の数字が入ります。

■には次の記号が入ります。

*には次の記号が入ります。

0...肘なし 5...アルミ固定肘 6...樹脂固定肘

張地:PG、PV、SB、KN、DH

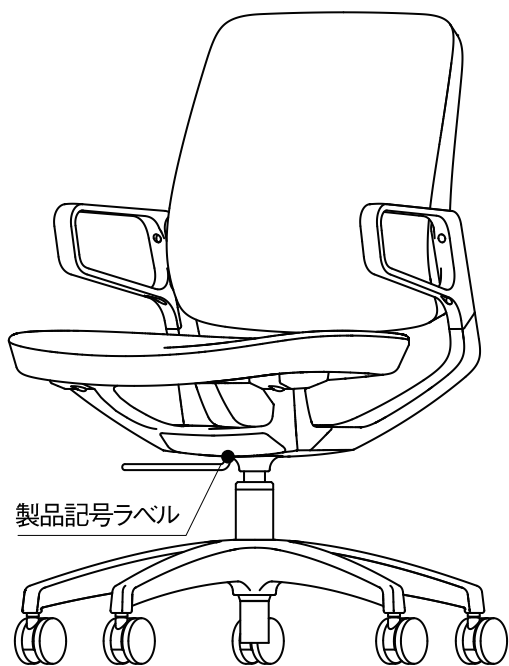
なし(ナイロン双輪キャスター)、M(低抵抗ウレタン双輪キャスター)

項目	機種		ローバック				ハイバック			
	KG52△■*Z9	KG56△■*Z9	KG52△■*T1	KG56△■*T1	KG54△■*Z9	KG51△■*Z9	KG51△■*T1	KG53△■*Z9		
背もたれタイプ	KG52△■*TT	KG56△■*TT	KG52△■*W9	KG56△■*W9	KG545LM*Z9(本革)	KG51△■*TT	KG51△■*W9	KG535LM*Z9(本革)		
項目	KG52△■*WW	KG56△■*WW	KG52△■*GN	KG56△■*GN	KG58△■*Z9	KG51△■*WW	KG51△■*GN			
	KG52△■*NN	KG56△■*NN				KG51△■*NN				
	KG525LM*Z9(本革)					KG515LM*Z9(本革)				
背もたれタイプ	ローバック		ハイバック							
脚タイプ	5本アルミ脚		5本樹脂脚		4本脚	5本アルミ脚 5本樹脂脚 4本脚				
寸法 (単位:mm)	幅(脚部除く)	肘なし 500 / 肘付き 530							530	
	奥行(脚部除く)	530								
	高さ	860~975			885		960~1075		985	
	座面前縁の高さ	1030~1250			-		-		-	
	420~535			445		420~535		445		
	590~810			-		-		-		
重量 (単位:kg)	肘なし	13.1	12.6	12.5	13.5	13	12.9			
	樹脂固定肘	17.8	16.6	-	-	-	-			
	アルミ固定肘	13.3	12.9	12.8	13.7	13.3	13.2			
		18	16.9	-	-	-	-			
	13.8(本革:14.3)	-	13.3(本革:13.8)	14.2(本革:14.7)	-	-	13.7(本革:14.2)			
	18.5	-	-	-	-	-	-			
構造部材	背インナーシェル	ポリプロピレン								
	背支柱	金属<アルミ>								
	座インナーシェル	ポリプロピレン								
	座支柱	ポリアミド+ガラス								
	座受け部	金属<アルミ>								
	肘掛け部	肘なし - / 樹脂固定肘			ポリアミド+ガラス / アルミ固定肘			金属<アルミ>		
	脚羽根部	5本アルミ脚 金属<アルミ>		5本樹脂脚		ポリアミド+ガラス / 4本脚		金属<アルミ>		
	脚支柱部	樹脂脚 ポリアミド+ガラス / アルミ脚 金属<アルミ>								
足掛け部	金属<銅>									
表面加工	粉体塗装 又は ミラー仕上げ									
張り材	PG,PV:ポリエステル100% / SB:ポリエステル100% / KN:ポリエステル20%+再生ポリエステル80% / DH:ポリウレタン+ポリエステル / LM:皮革									
クッション材	ウレタンフォーム									

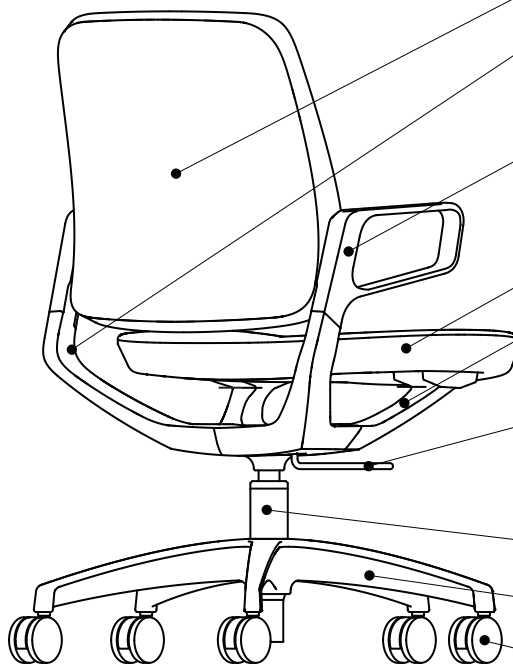
「家庭用品品質表示法」にもとづく表示

3 レヴィチェアの機能・調節

各部の名称



製品記号ラベル



■背部

背もたれ

背支柱

■オプション

肘掛け

■座部

座面

座支柱

■操作部(着座時右側)

ガス上下調節レバー

※5本脚タイプのみ

■脚部

脚支柱

脚羽根

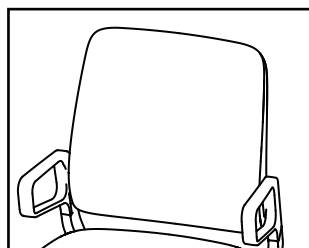
キャスター

■肘掛け

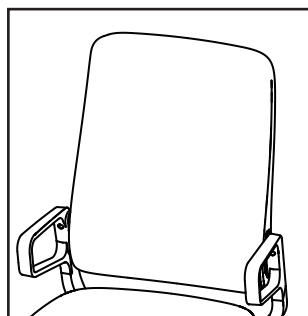
肘掛けの材質は、アルミ、樹脂の2種類あります。

■背もたれ

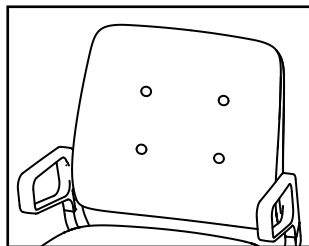
背もたれは3種類あります。



▲ローバック/ボタンなし:KG52■/KG54■



▲ハイバック/ボタンなし:KG51■/KG53■



▲ローバック/ボタンあり:KG56■/KG58■

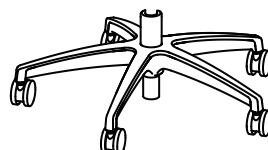
■張地

●PV張地にはViralOff®(バイラルオフ)加工が施されており、抗ウイルス・抗菌・防臭の効果があります。

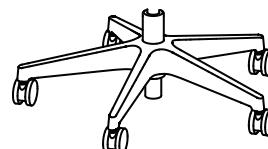
●なお、当加工はウイルスの働きを抑制するものではありません。

■脚部

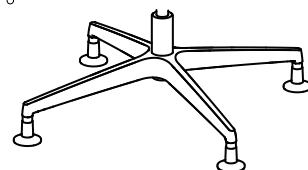
脚部は3種類あります。



▲アルミ5本脚



▲樹脂5本脚



▲4本脚

※4本脚タイプは、オートリターンガス・グライド仕様となります。

※オートリターンガスは椅子を回転させても、立ち上がった際に自動的に座面が定位置に戻ります。

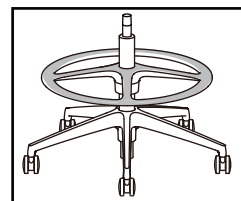
■ハイポジションチェア脚

ハイポジションチェアは、樹脂脚、アルミ脚の2種類があります。

足掛けリング部

KG-52■■■■P

KG-56■■■■P

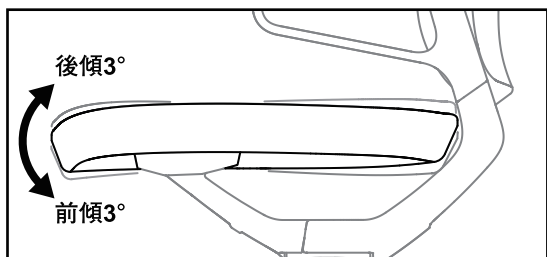


⚠️ イスの移動についての注意事項

- ① 移動の際は、背支柱を持つようにしてください。
- ② 移動の際は、過大な力を加えないでください。部品が破損する原因になります。
- ③ 座面や肘掛けをつかんでイスを持ち上げないでください。座面や肘掛けが外れる原因になります。

座面の傾動機構(キャンチルトシート機構)

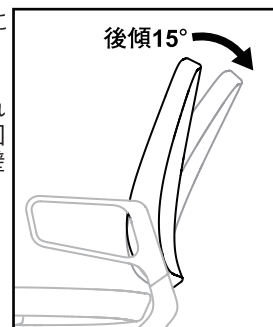
着座姿勢に合わせて、座面前縁を軸に座面が前傾・後傾しさまざまな姿勢をサポートします。



背もたれのロック機構(スマートロック機構)

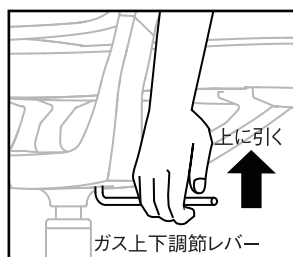
腰部を回転軸として、着座者の姿勢に合わせてロックします。

- ① 人、什器、壁などに接触するおそれがありますので、ロック時や回転時には必ず周囲に人、什器、壁などがいないことを確認してください。



座面を高くするとき

必ず座面に腰掛け、座面右側下のガス上下調節レバーを上へ引きます。座ったまま少しずつ腰を浮かすと座面が上がります。希望の高さになったらレバーをはなします。



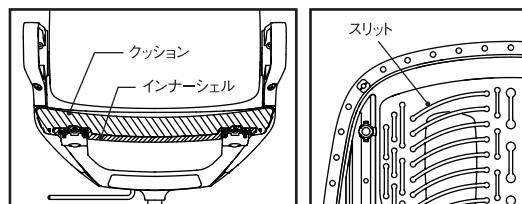
座面を低くするとき

必ず座面中央部に腰掛け、座面右側下のガス上下調節レバーを上へ引くと座面が下がります。希望の高さになったらレバーをはなします。



※4本脚タイプに座面の高さ調節はありません。

細かいスリットを入れたインナーシェルを左右から吊った構造になっています。荷重に合わせて座面が自然にたわみ、体重を適度に分散して支えます。血行を妨げず、安定した座り心地です。また、スリットから体温を放散し、ムレを防ぎます。



座部の断面図

4 点検・お手入れ

快適にお使いいただくため、メンテナンスをお願いいたします。

点検

ネジのゆるみ

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増し締めをしていただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。

⚠ ボルトやネジがゆるんだまま使用すると、本体がこわれてけがをすることがあります。

異音の発生

ロッキング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求めの販売店にご連絡ください。

お手入れ

背もたれ・座面の裏部、脚部、肘部のお手入れ

きれいな布を水にぬらし、固く絞ってふいてください。汚れのひどい時には、うすめた中性洗剤溶液でおふきください。

- ⚠ シナー、アルコール類の使用は避けて下さい。変色や劣化する場合があります。
- ⚠ アルミ材をお手入れの際は、乾いた布で水分をふき取ってください。水分が付着したまま放置すると、さびや変色の原因となります。



皮革張り部のお手入れ

日常のメンテナンスの場合、綿100%の布で乾拭きしてください。食べ物などを付着させてしまった場合、硬く絞った綿100%の布で汚れを拭きとったあと、乾拭きしてください。長期使用した際の汚れの場合、中性洗剤を水で3%にうすめた洗浄液を作り、洗浄液を硬く絞った綿100%の布で汚れを拭きとったあと、水拭き、乾拭きして表面の洗浄液を取り除いてください。

⚠ 皮革の取り扱い方法

硬いものが当たるとキズがつきます／ 鋭利な角のあるものをぶつけたり、硬質なものですと表面にすりキズがつきます。色やシワは揃えられません／ 皮革には動物の個体差があり、製品によって若干違う場合があります。直射日光や乾燥で劣化します／ 直射日光に長く当てたり、極度の乾燥状態におくと色褪せやひび割れを生じます。生体のキズがあります／ 小さなキズが見られる場合がありますが、それは動物が生きていたときに受けたキズです。皮革はのびます／ 使用している間に皮革がのびて、購入時にはないシワができることがあります。消毒や除菌をすると変色・色落ち・劣化します／ シナー・エタノール・アルコール・次亜塩素酸水・次亜塩素酸ナトリウム・化学クロス・靴用の汚れ落としなどの類は使用しないでください。

安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

⊘ このマークは禁止行為を表わします。 ⚠ このマークは行為の指示を表わします。

⚠ 警告 滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。

- 座るときは、イスの位置を確かめてお座りください。
- カーベットのないPタイルなどの硬質な床の上では、ゴム単輪キャスターや抵抗付クワン双輪キャスターをご使用ください。

⚠ 注意 座面の前縁部に腰掛けないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠ 注意 座面や足掛けリングに立って作業をしないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠ 注意 肘掛に腰掛けたり、のつたりしないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠ 注意 「パーツ交換の方法」で説明されているパーツ以外を分解しないでください。けがや故障の原因となります。



⚠ 注意 運搬に使用するなど、用途以外で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠ 注意 座面がぐらついたり、異音を生じたまま使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。

- 異常が生じた場合には、すぐに使用を中止し、お買求めの販売店にご連絡ください。

⚠ 注意 回転部や可動部の隙間に指を入れないでください。はさまれてけがをすることがあります。



⚠ 注意 ハイチェアの足掛けリングに足を掛けたま、座の高さを調整しないでください。特に座面を下げる際は座面とリングとの距離が狭くなるので、手や足を挟まないようにご注意ください。



⚠ 注意 上下昇降ガス可動部分には円滑に動作を行うため、グリスが塗布されています。衣服や靴への付着には、ご注意ください。



⚠ 注意 居室の換気をせずに使わないでください。

必要換気量の求め方

$$\text{必要換気量} = \frac{20 \times \text{居室の床面積}(\text{m}^2)}{\text{1人当りの占有面積}(\text{m}^2)} (\text{m}^3/\text{h})$$

【建築基準法に基づく方法 オフィス内における換気量算出の一例です。】

(注1) 左式の「20」は20(m³/h・人)の意味ですが、この根拠は成人男子が静かに座っているときのCO₂排出量に基づいた必要換気量です。

(注2) 居室では1人当りの占有面積が10(m²)を超える場合は、10(m²)とします。



注意の種類の規定: 一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)による次のような危険性の規定に基づいています。

- ⚠ 警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。
- ⚠ 注意 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

2 ⚠ 使用上の注意事項

- ⓪ 調節機能を操作する際は、周囲の安全に十分注意して行なってください。
- ⓪ 安全の為、可動部分・隙間には指や手を入れないでください。
- ⓪ Pタイルのような硬質床で本製品を使用すると、キャスターが転がりすぎて転倒してけがをすることがありますので、必ず、カーペットまたはチェアマットの上でお使いください。
- ⓪ フローリングや軟質塩化ビニール床での本製品のご使用は、キャスターでキズ・凹みが発生することがありますので、カーペット等を敷いてのご使用を推奨いたします。
- ⓪ 背部、座部を机やワゴン等の仕器に当てない(打ち付けない)でください。張地に傷み、擦り切れ、凹みが発生するおそれがあります。
- ⓪ 可動部に注油をしないでください。油がたれて、床や衣類を汚す原因になります。
- ⓪ 直射日光が当たらないでください。紫外線による色変わりや色あせのおそれがあります。
- ⓪ ボルトやネジがゆるんだまま使わないでください。故障の原因になることがあります。ガタツキが生じている部分のボルトやネジを締め直してご使用ください。
- ⓪ 製品の購入当初は化学物質の発散の多い事があります。暫くの間は、換気や通風を十分に心掛けてください。また、室内が高温(温度28℃、相対湿度50%超えが目安)になる場合には窓を締め切らないか、強制換気をしてください。